

Transformation 2017

横河電機株式会社

2017年3月期 第1四半期 決算説明会

2016年8月9日

取締役 常務執行役員 経理財務本部長 穴吹 淳一

目次

1. 経営成績 営業利益分析／海外売上高／貸借対照表	P.2
2. 業績予想（修正：無）	P.11
3. TF2017目標指標	P.15
4. 補足資料	P.16

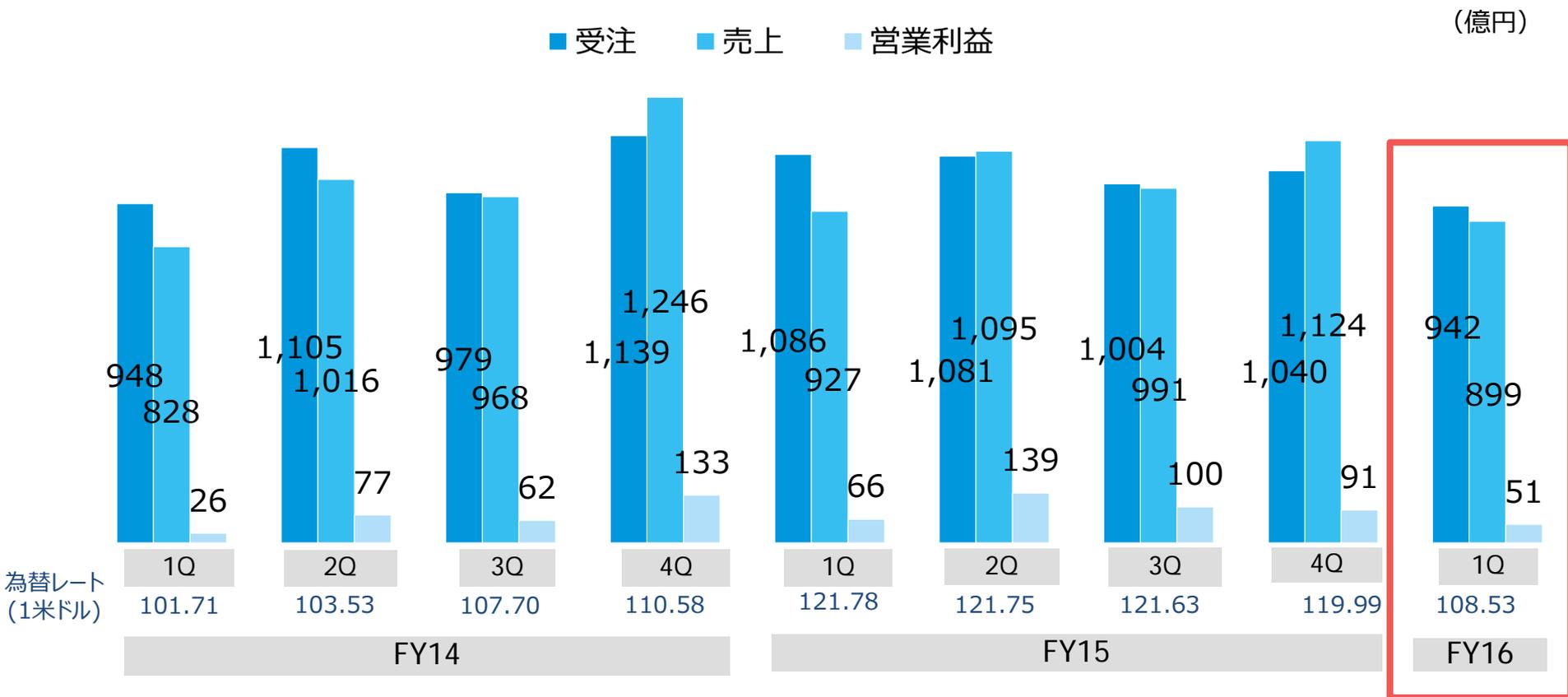
決算サマリー（対前年）

- ◆主に円高の影響により、受注・売上・利益が減少
- ◆為替影響→受注▲109億円、売上▲100億円、営業利益▲16億円
- ◆KBC買収に伴う影響→受注+23億円、売上+35億円、営業利益▲7億円

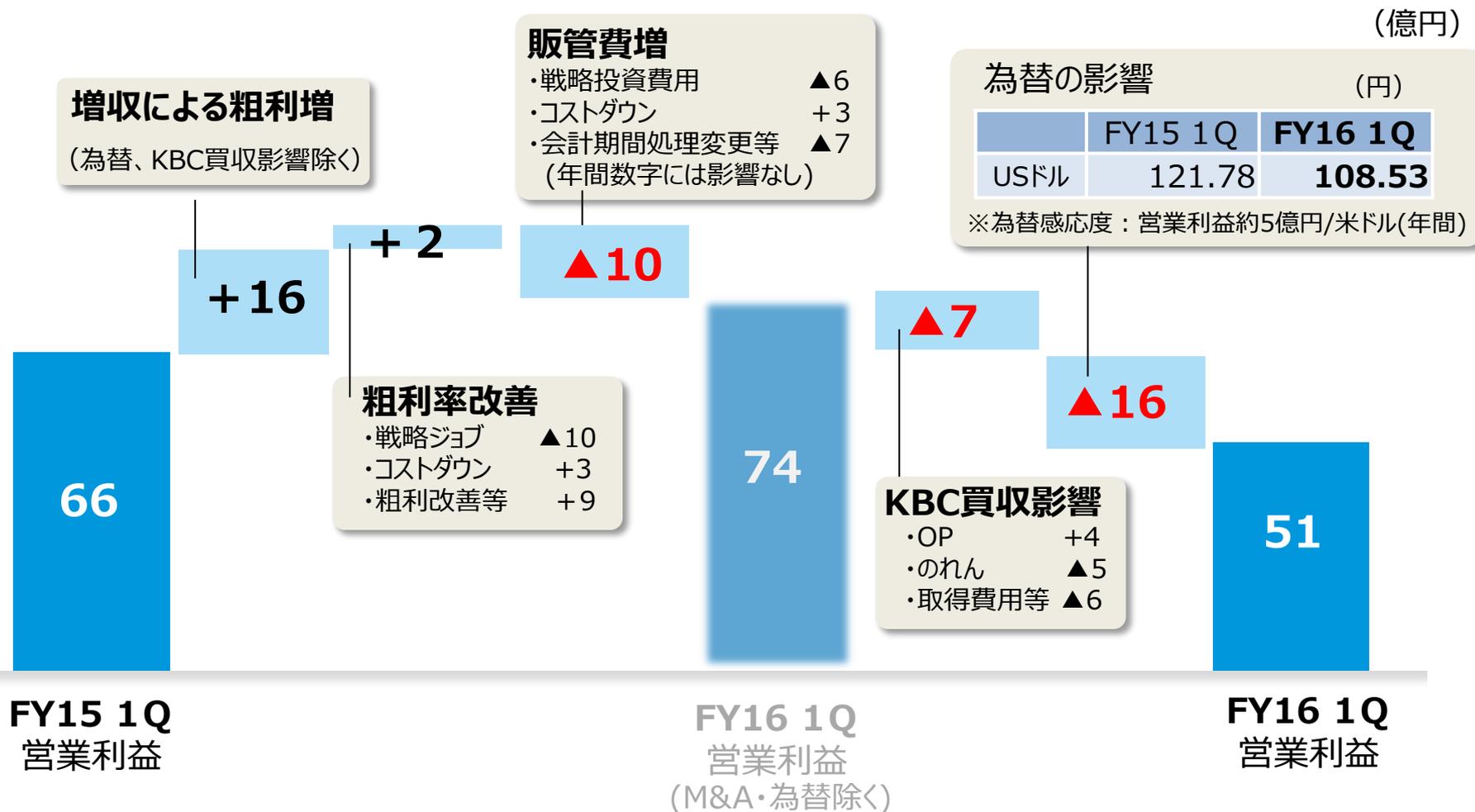
(億円)

	FY15 1Q	FY16 1Q	差異	増減率	為替影響額
受注高	1,086	942	▲144	-13.3%	▲109
売上高	927	899	▲28	-3.0%	▲100
営業利益	66	51	▲15	-23.4%	▲16
経常利益	68	55	▲13	-18.7%	▲19
親会社株主に帰属する四半期純利益	51	31	▲20	-39.8%	▲16
為替レート 1米ドル	121.78	108.53	▲13.25	—	

四半期別 経営成績



営業利益分析（対前年同期比）



営業外・特別損益

(億円)

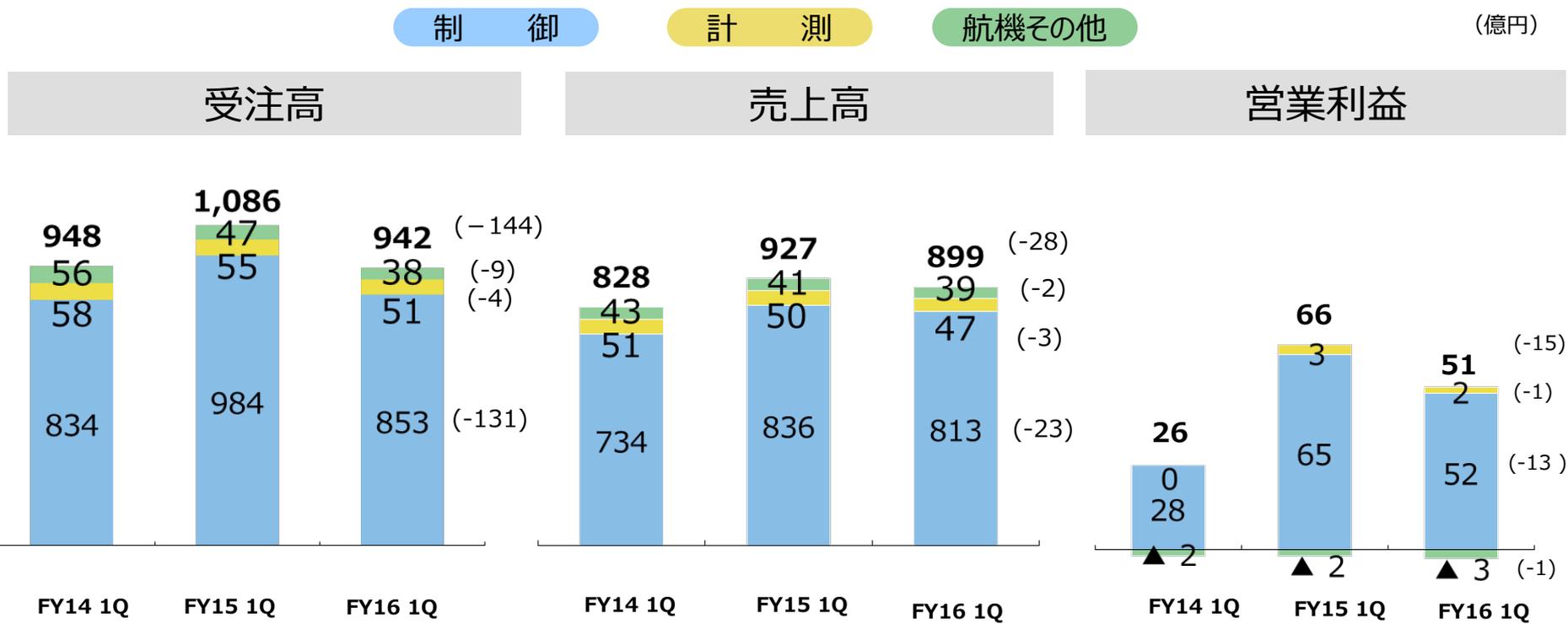
	FY14 1Q	FY15 1Q	FY16 1Q
営業利益	26	66	51
営業外収益	9	9	8
営業外費用	8	8	4
経常利益	27	68	55
特別利益	3	8	0
特別損失	1	0	1
税引前利益	29	75	54
法人税等	18	24	23
親会社株主に帰属 する四半期純利益	11	51	31
(実効税率)	49.1%	27.3%	41.0%

→FY16:支払利息減少

→FY15:固定資産売却益 8億円

セグメント別 受注・売上・営業利益

- ◆ 制御事業：受注・売上高は主に円高の影響により減収。
 営業利益は円高に加え、KBC社買収の影響により減益。
 為替影響→受注▲103億円、売上▲94億円、営業利益▲15億円
- ◆ 計測事業、航機その他事業：ほぼ前年並み



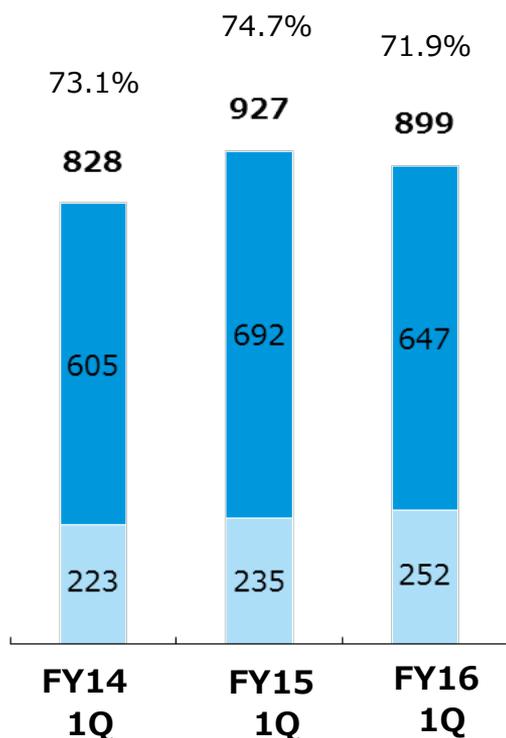
国内外売上高

◆日本市場は底堅く推移したものの、海外市場は主に円高の影響により減少。

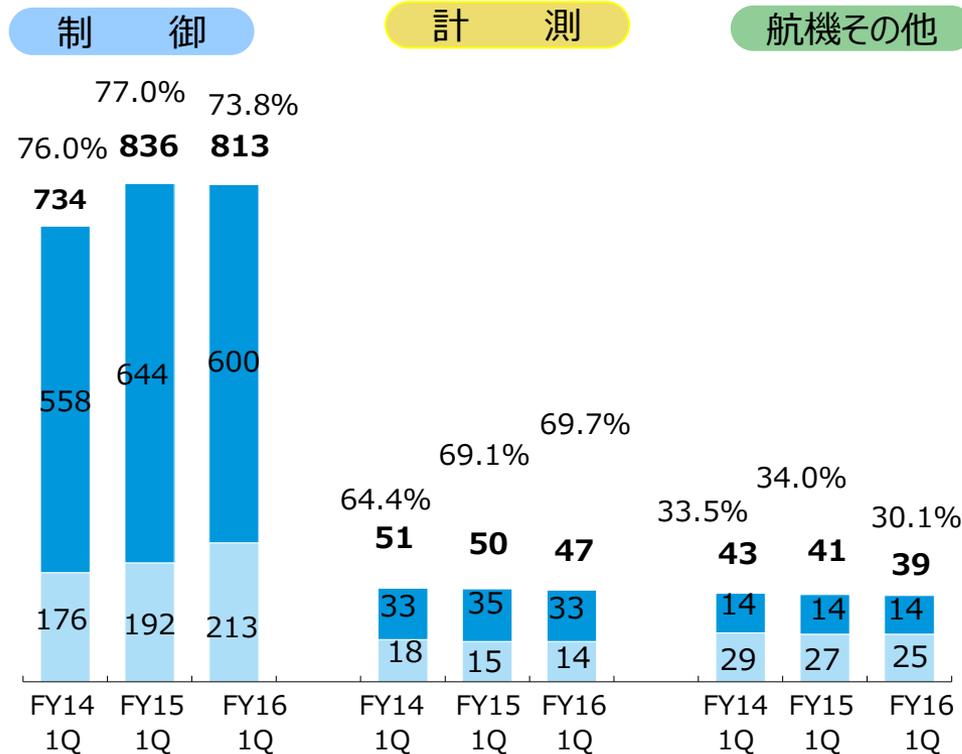
■ 海外 ■ 国内

(億円)

全社



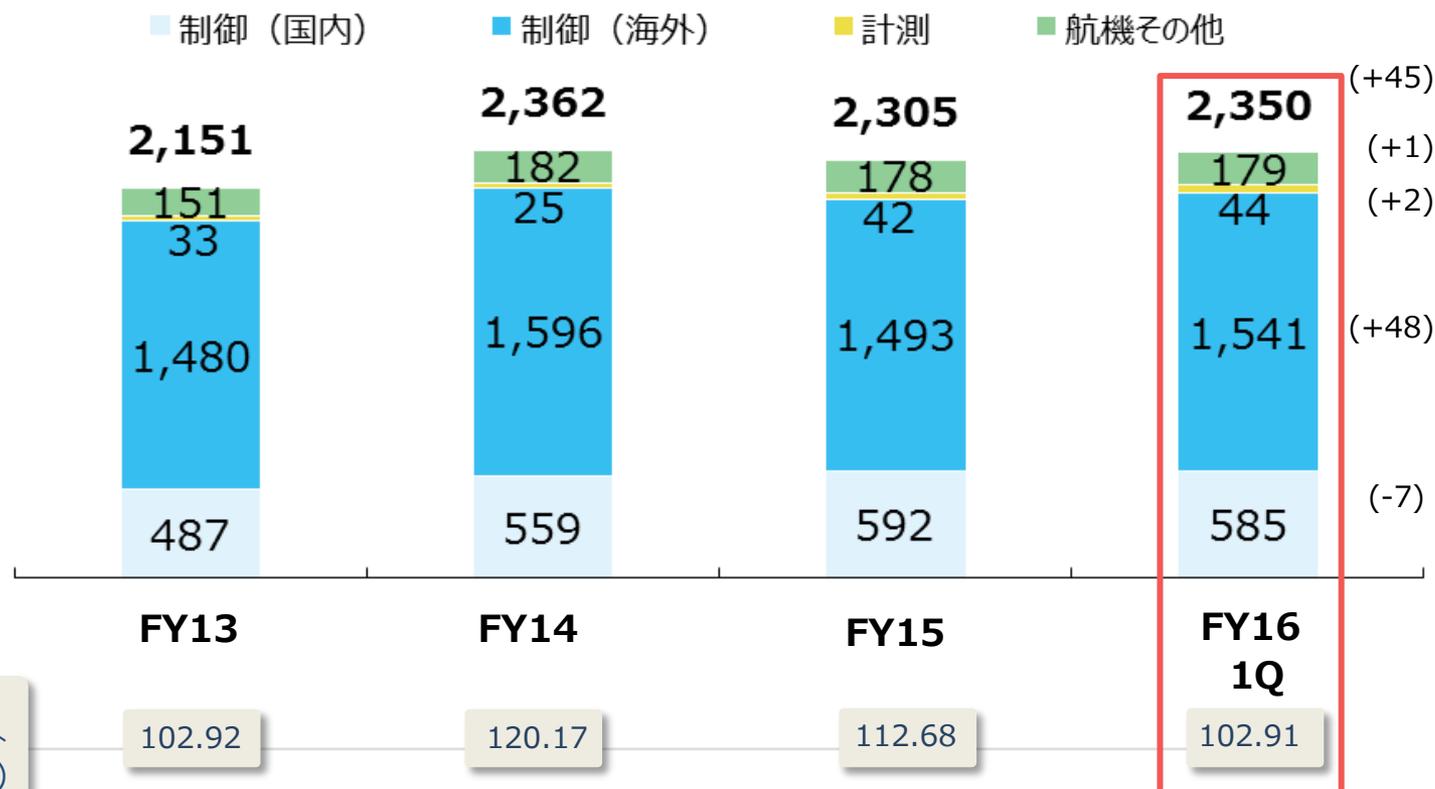
セグメント別



セグメント別 受注残推移 ※(新)仕向地別基準

- ◆ **基準変更**：制御(国内)の海外向け受注残を「海外制御」に集計
- ◆ KBC社買収に伴い、海外制御受注残が増加(KBC受注残91億円)

(億円)

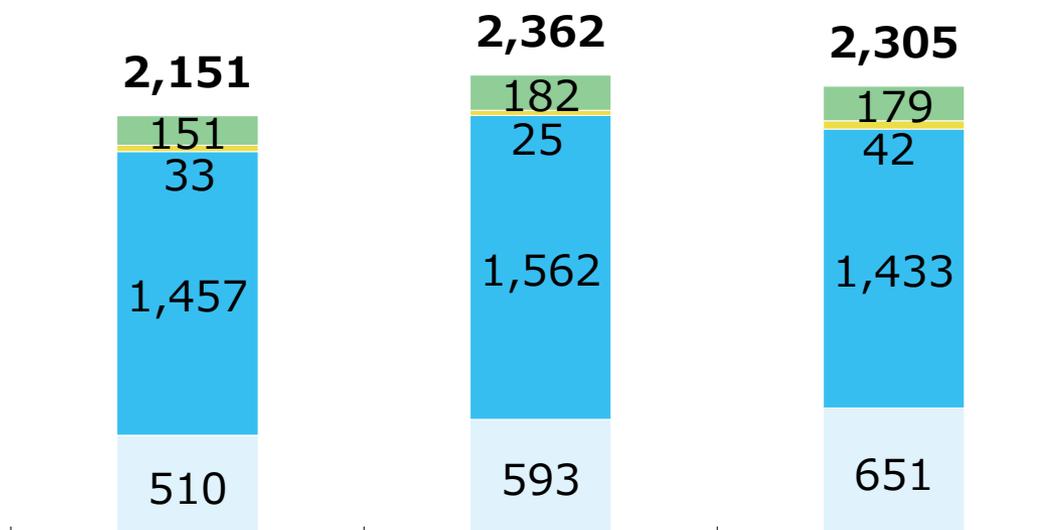


注記：基準見直しにより過去データを修正

セグメント別 受注残推移 ※(旧)所在地別基準

(億円)

■ 制御（国内） ■ 制御（海外） ■ 計測 ■ 航機その他



FY13

FY14

FY15

期末
為替レート
(1USD)

102.92

120.17

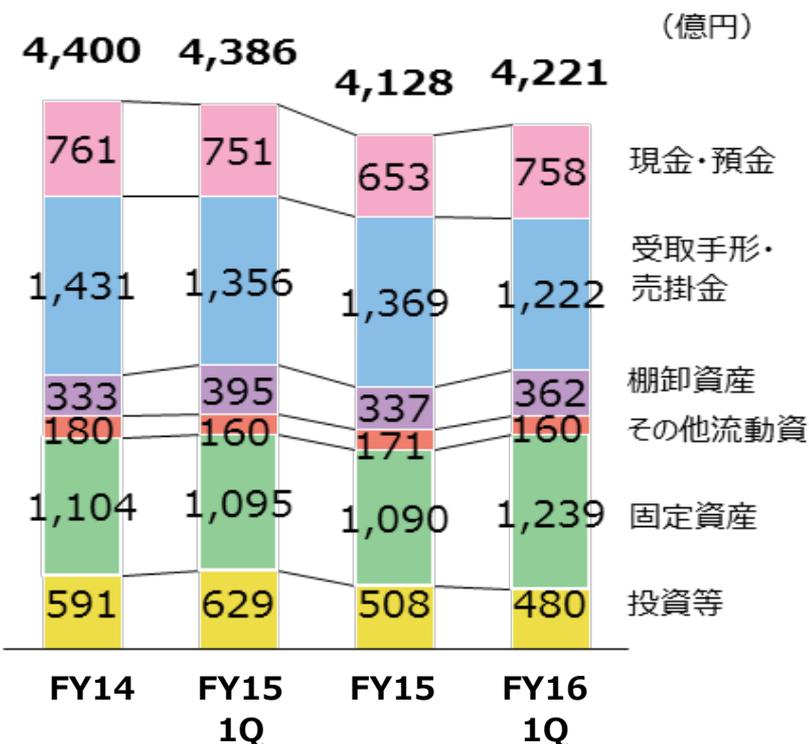
112.68

* 制御国内外は拠点所在地で区分

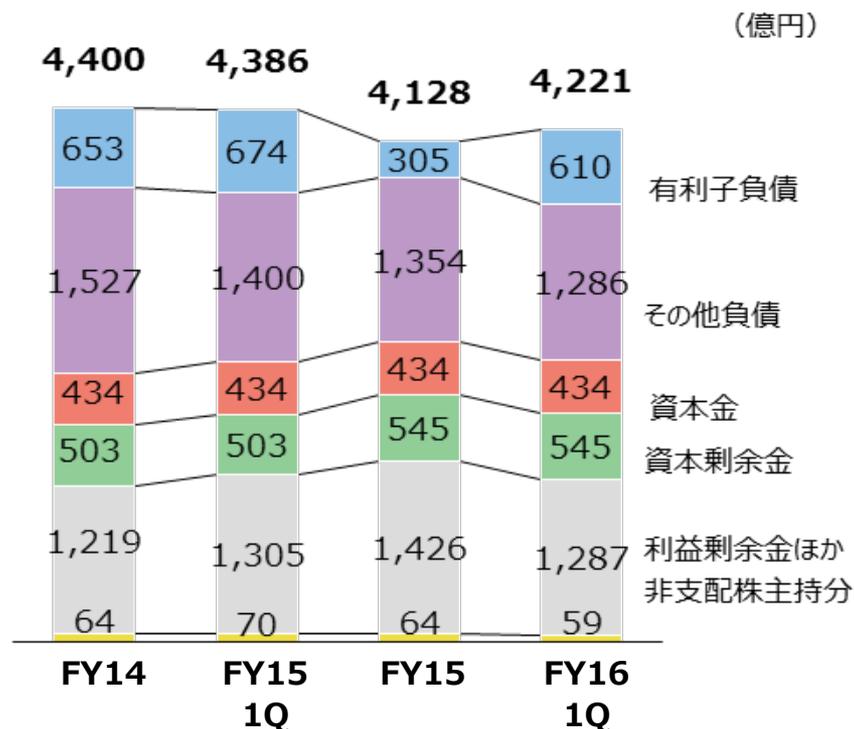
貸借対照表

- ◆資産 KBC社買収などにより93億円増加
- ◆負債 買収に伴う短期借入金の増加などにより、237億円増加(DELシオ:26.9%)
- ◆純資産 為替換算調整勘定減少などにより144億円減少(自己資本比率:53.7%)

資産



負債・純資産



業績予想（変更なし）

◆FY16 減収・減益 予想

* 為替影響を除くと増収・増益予想 為替影響：受注▲251億円、売上▲251億円、営業利益▲60億円

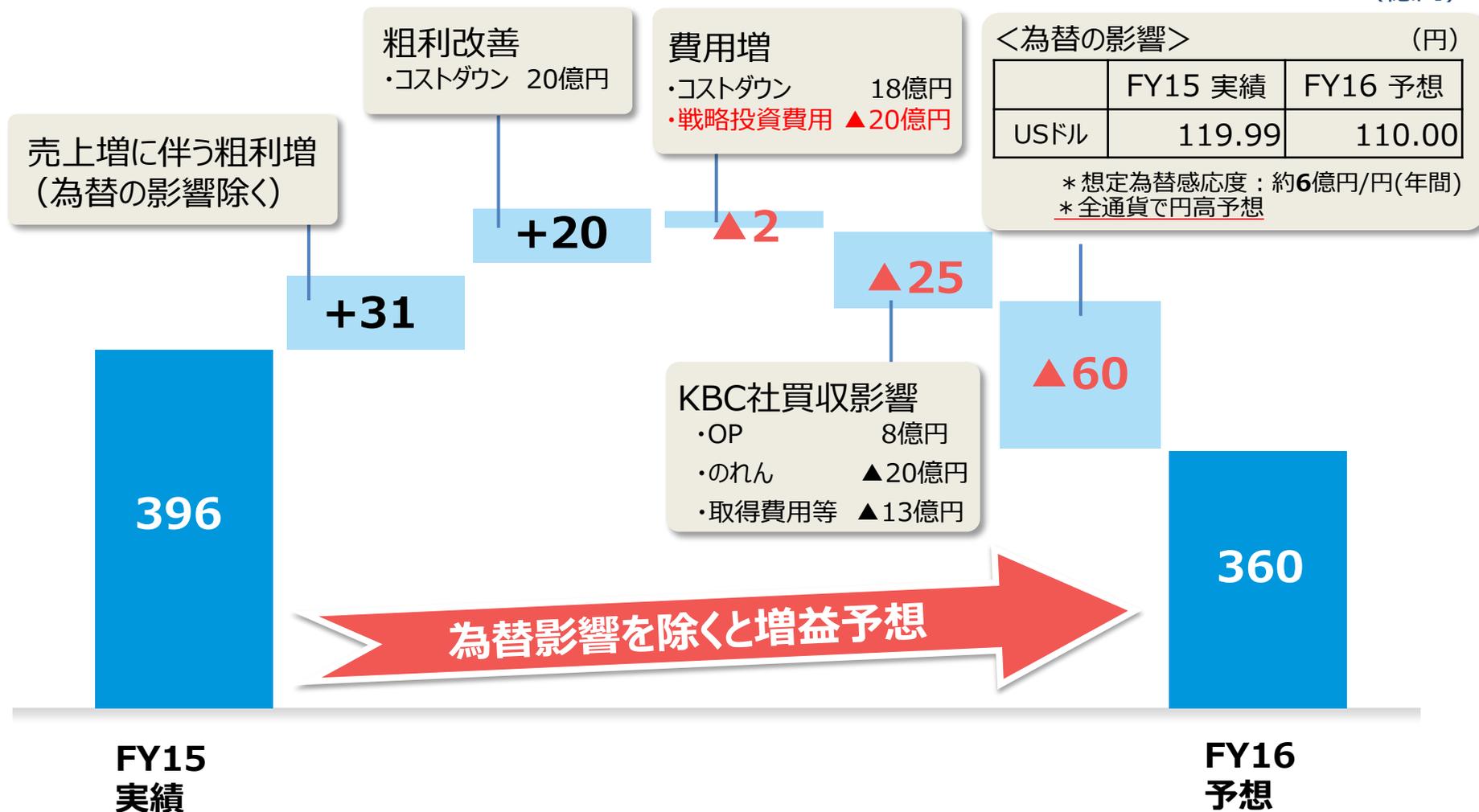
◆為替レートの予想が困難なこともあり業績予想修正なし

(億円)

	FY14 実績(A)	FY15 実績(B)	FY16 予想(C)	前年比 (C-B)	伸長率 (C÷B-1)	為替影響額 (対年初予想)
受注高	4,171	4,211	4,080	▲131	-3.1%	▲251
売上高	4,058	4,137	4,070	▲67	-1.6%	▲251
営業利益	298	396	360	▲36	-9.2%	▲60
ROS(%)	7.3	9.6	8.8	-0.8pt	—	—
経常利益	334	407	350	▲57	-14.0%	▲60
親会社株主に帰属 する当期純利益	172	302	230	▲72	-23.7%	▲60
EPS(円)	66.88	114.01	86.16	-27.85	—	—
為替レート	1米ドル=	110.58円	119.99円	110.00円	-9.99	—

FY16営業利益増減要因（変更なし）

(億円)



セグメント別 受注・売上・営業利益（変更なし）

- ◆ 制御事業：為替の影響(受注▲234億円、売上▲236億円、営業利益▲53億円)を除くと増収増益
- ◆ 計測事業、航機その他事業：売上、営業利益は、概ね前年並みの見通し

制 御

計 測

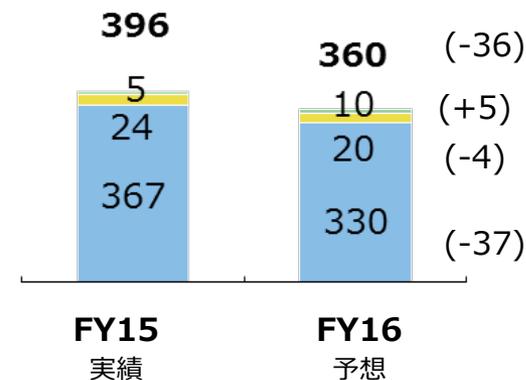
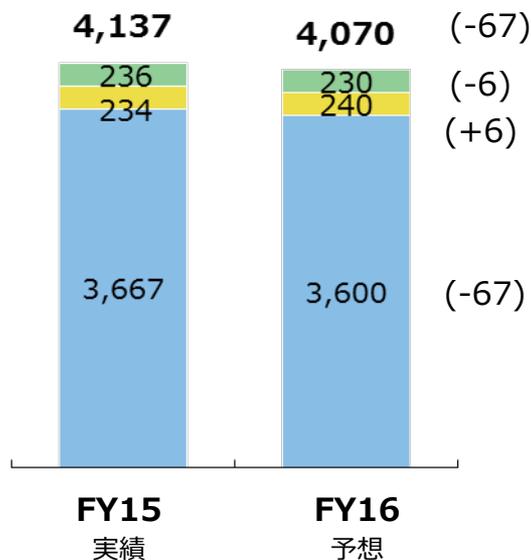
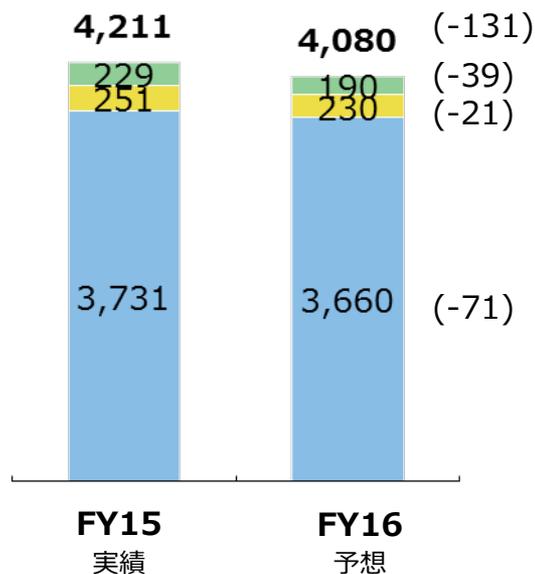
航機その他

(億円)

受注高

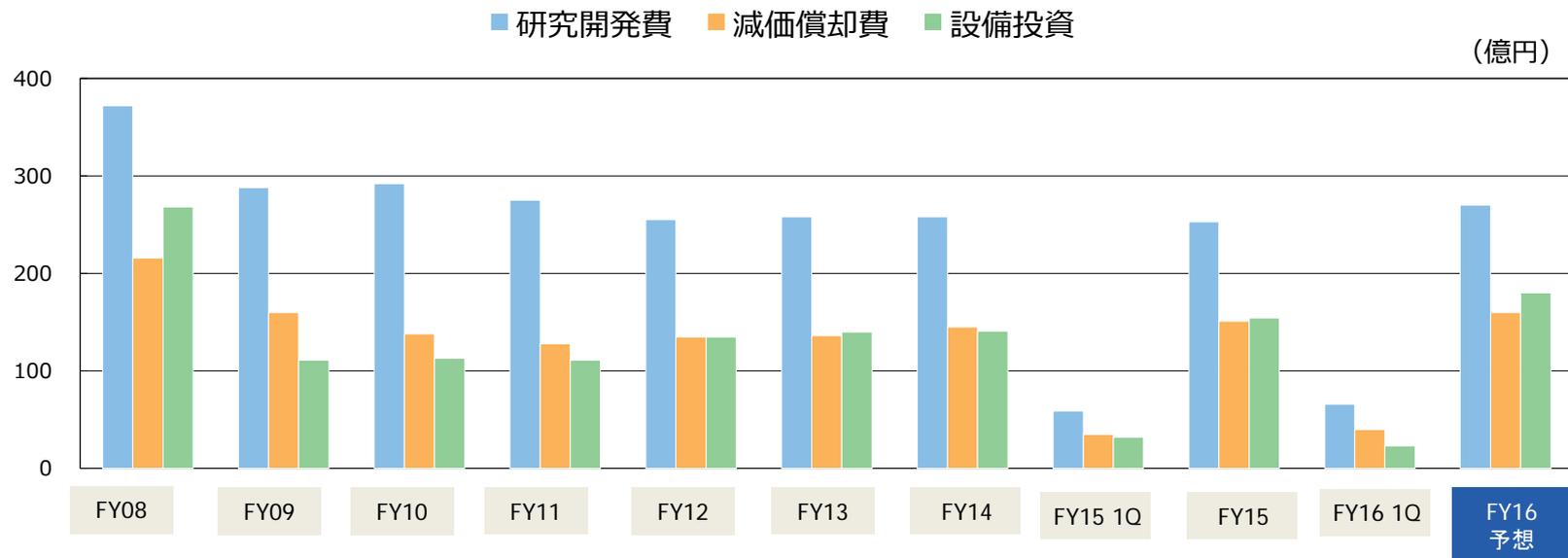
売上高

営業利益



研究開発費・減価償却費・設備投資

◆ 予定通りの進捗



	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15 1Q	FY15	FY16 1Q	FY16 予想
研究開発費 (対売上高比率)	372 9.9%	288 9.1%	292 9.0%	275 8.2%	255 7.3%	258 6.6%	258 6.4%	59 6.5%	253 6.1%	66 7.3%	270 6.6%
減価償却費 (対売上高比率)	216 5.7%	160 5.1%	138 4.2%	128 3.8%	135 3.9%	136 3.5%	145 3.6%	35 3.8%	151 3.6%	40 4.4%	160 3.9%
設備投資 (対売上高比率)	268 7.1%	111 3.5%	113 3.5%	111 3.3%	135 3.9%	140 3.6%	141 3.5%	32 3.5%	154 3.7%	23 2.6%	180 4.4%

* FY16 1Q減価償却費40億円には、のれんの償却額6億円を含まず

TF2017目標指標

為替変動への対応など課題はあるが、目標達成を目指す

11%以上

ROE

FY14 : 8.6%
 FY15 : 13.2%
 FY16 : 9.3%
 FY17 : 11%以上

6%以上

ROA

FY14 : 4.1%
 FY15 : 7.1%
 FY16 : 5.4%
 FY17 : 6%以上

事業の拡大と
 効率性改善
 (制御)

ROIC

規模の拡大(売上高)

FY14 : 4,058億
 FY15 : 4,137億
 FY16 : 4,070億
 FY17 : 4,400億

ROS

FY14 : 7.3%
 FY15 : 9.6%
 FY16 : 8.8%
 FY17 : 10.2%

投下資本回転率

事業
 KPI

レバレッジ
 最適資本構成

非事業用資産見直し

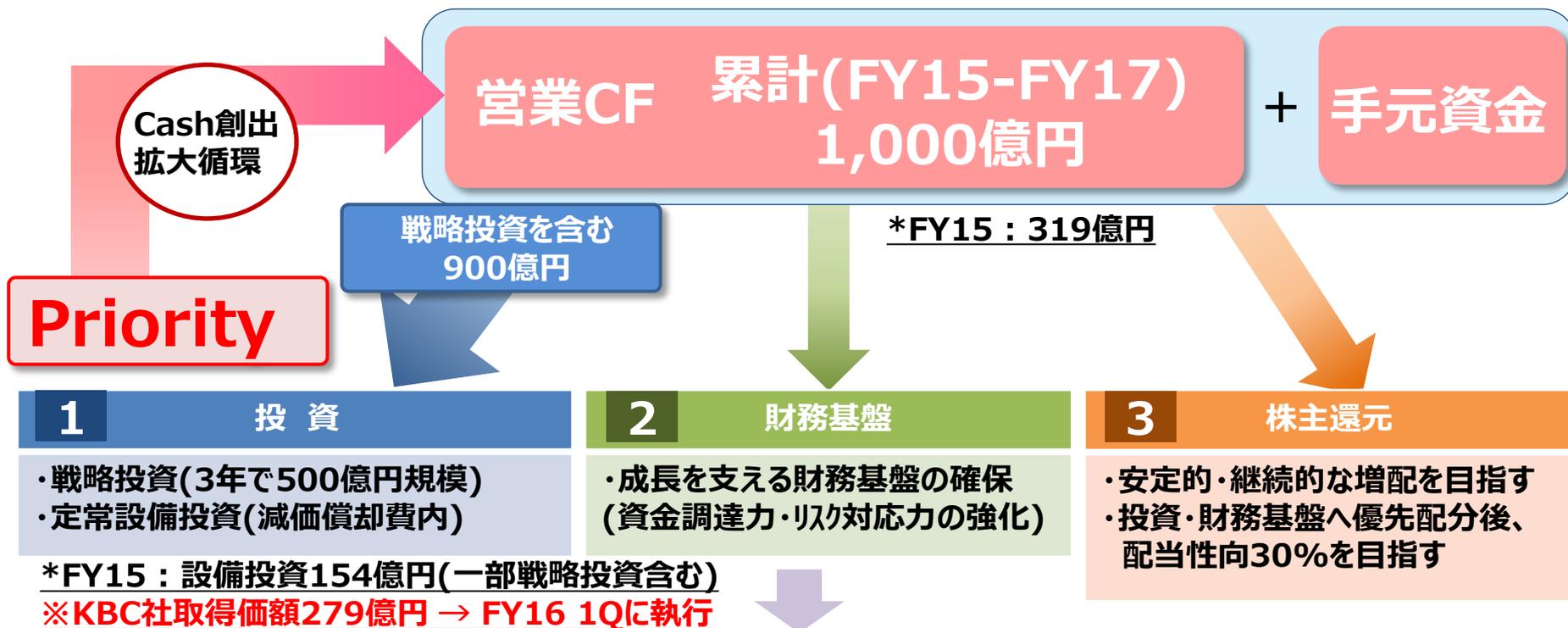
保有有価証券の売却などに着手

* KBC社取得に関して、株式発行等による
 資金調達は予定しない

補足資料

- ・財務戦略
- ・資本政策
- ・変革への道筋
- ・トピックス
- ・株価

補足：財務戦略・資本政策



最適資本構成の考え方

- ◆ 成長投資のための余力を保持しながら、追加調達余力を確保
- ◆ 格付Aの維持(日系格付け機関)

補足：変革への道筋

	FY14 実績	FY15 実績	FY16 目標	FY17 目標
コスト削減額 (FY14比)	—	57億円	約100億円	約200億円
原価率	58.3%	57.3%	コストダウン効果により改善	57%以下
販管費率	34.4%	33.1%	戦略投資は増加させるが、海外中心に費用削減	30%以下 (戦略投資含まず)
営業利益率	7.3%	9.6%	8.8%	10.2%

補足：トピックス (5/11～8/9)

統合生産制御システム「CENTUM® VP R6.03」を開発・発売

新概念Total Insightを掲げてコリオリ式質量流量計のラインアップを刷新し、「ROTAMASS Total Insight」シリーズを発売



ROTAMASS Total
Insight シリーズ
「Prime」

5月 横河ソリューションサービスと三菱総合研究所が、国内製造業向けものづくり競争力強化に関する協業で合意
役員報酬制度の見直しを行い、譲渡制限付株式報酬制度を導入

6月 バングラデシュのガスパイプライン設備向け監視制御システムを受注

データ活用によるプラント操業改善に向けWebユーザインターフェース機能を強化したプラント情報管理システム「Exaquantum™ R3.02」を開発・発売

7月 韓国エスオイルの大型石油プラント向け制御システムを受注

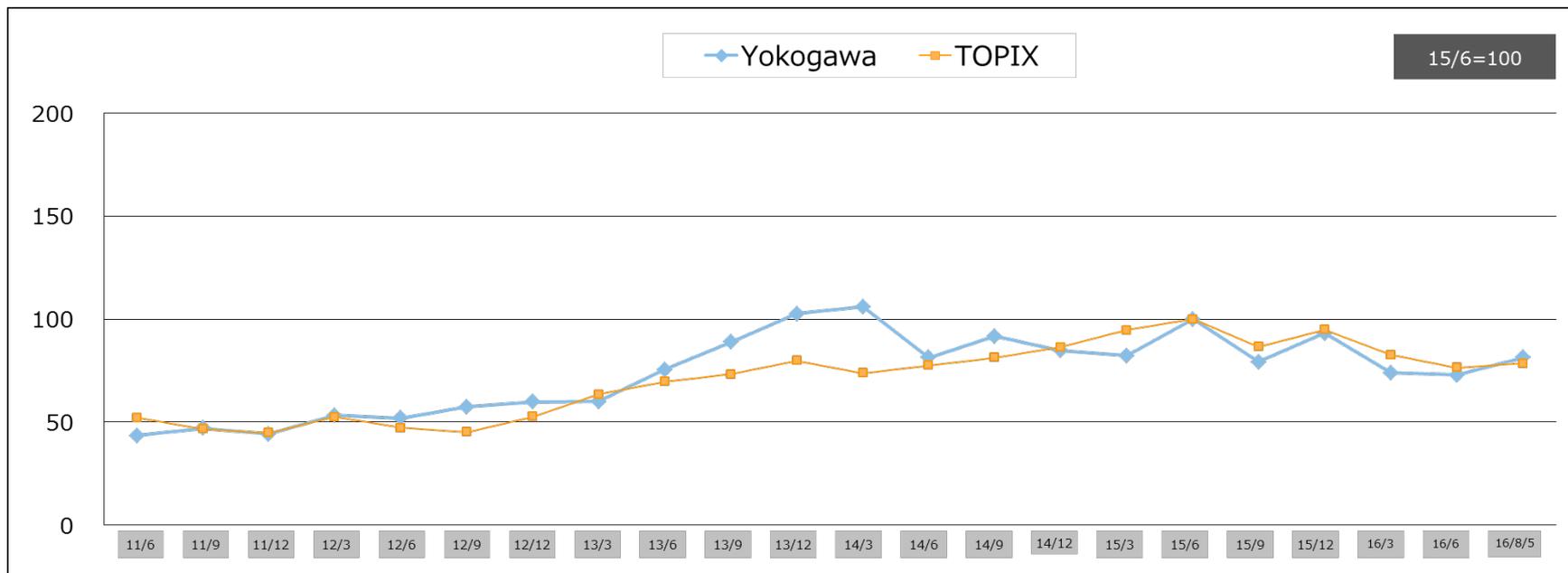
「CENTUM® VP R6」が第46回機械工業デザイン賞で経済産業大臣賞を受賞

フォグコンピューティングの先端技術をもつシリコンバレーのベンチャー企業に資本参加

8月 YOKOGAWAレポートを発行

※日付は発表月です

補足：株価推移



(円)

	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12	15/3	15/6	15/9	15/12	16/3	16/6	16/8/5
Yokogawa	683	740	695	837	818	902	941	946	1,187	1,398	1,615	1,667	1,281	1,442	1,333	1,295	1,574	1,247	1,465	1,163	1,146	1,279
TOPIX	849	761	729	854	770	737	860	1,035	1,134	1,194	1,302	1,203	1,263	1,326	1,407	1,543	1,630	1,411	1,547	1,347	1,245	1,279

	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12	15/3	15/6	15/9	15/12	15/3	16/6	16/8/5
Yokogawa	43	47	44	53	52	57	60	60	75	89	103	106	81	92	85	82	100	79	93	74	73	81
TOPIX	52	47	45	52	47	45	53	63	70	73	80	74	77	81	86	95	100	87	95	83	76	78

ご注意

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいています。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

横河電機株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 IRグループ

Email : Yokogawa_Electric_IR6841@cs.jp.yokogawa.com

TEL : 0422-52-5530

URL : <http://www.yokogawa.co.jp/cp/ir/index.htm>